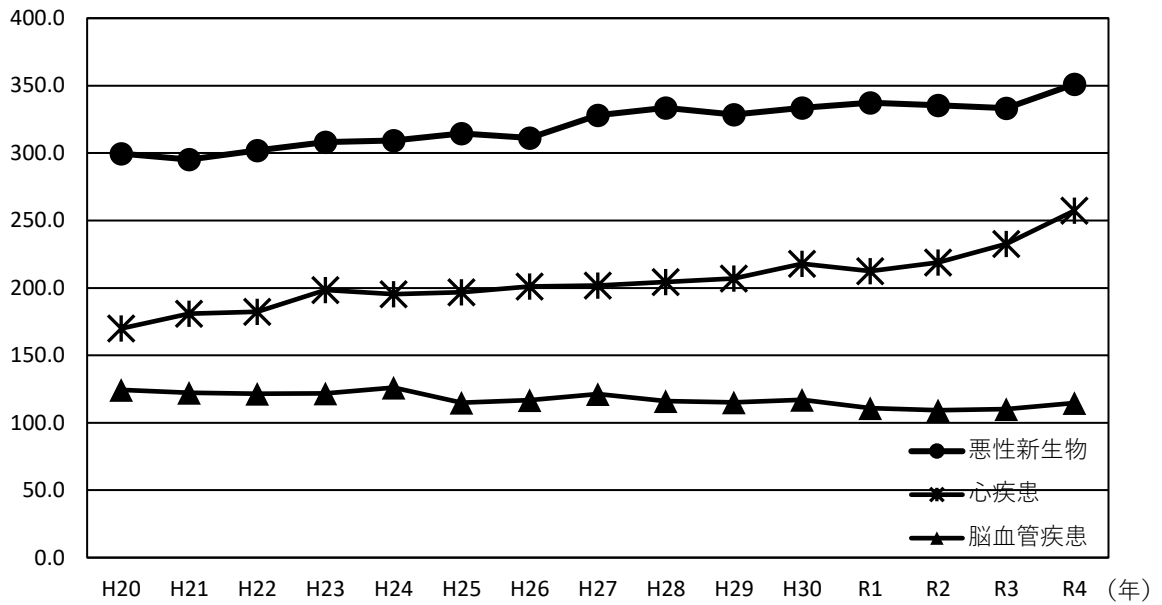


第2章 宮崎県におけるがんによる死亡・がん罹患の状況

1 死亡の状況

- 宮崎県では昭和 57 (1982) 年以降、がんが死亡原因の第 1 位となっています。

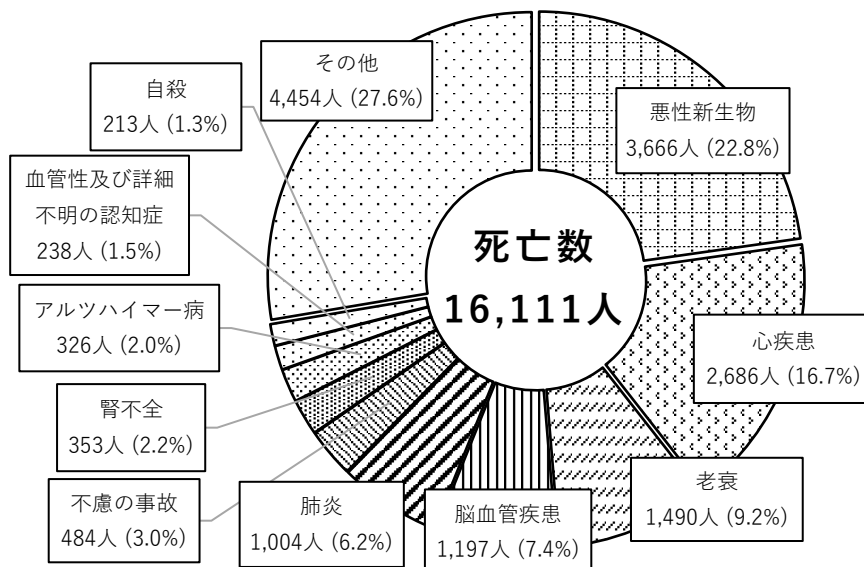
図1 宮崎県における三大生活習慣病の死亡率の推移 (人口 10 万対)



出典：宮崎県福祉保健部「衛生統計年報」(H20～H27年)
厚生労働省「人口動態統計」(H28～R4年)

- 令和 4 (2022) 年の死亡者数 16,111 人のうち、約 23% に当たる 3,666 人ががんで亡くなっており、がん対策の充実は重要な課題となっています。

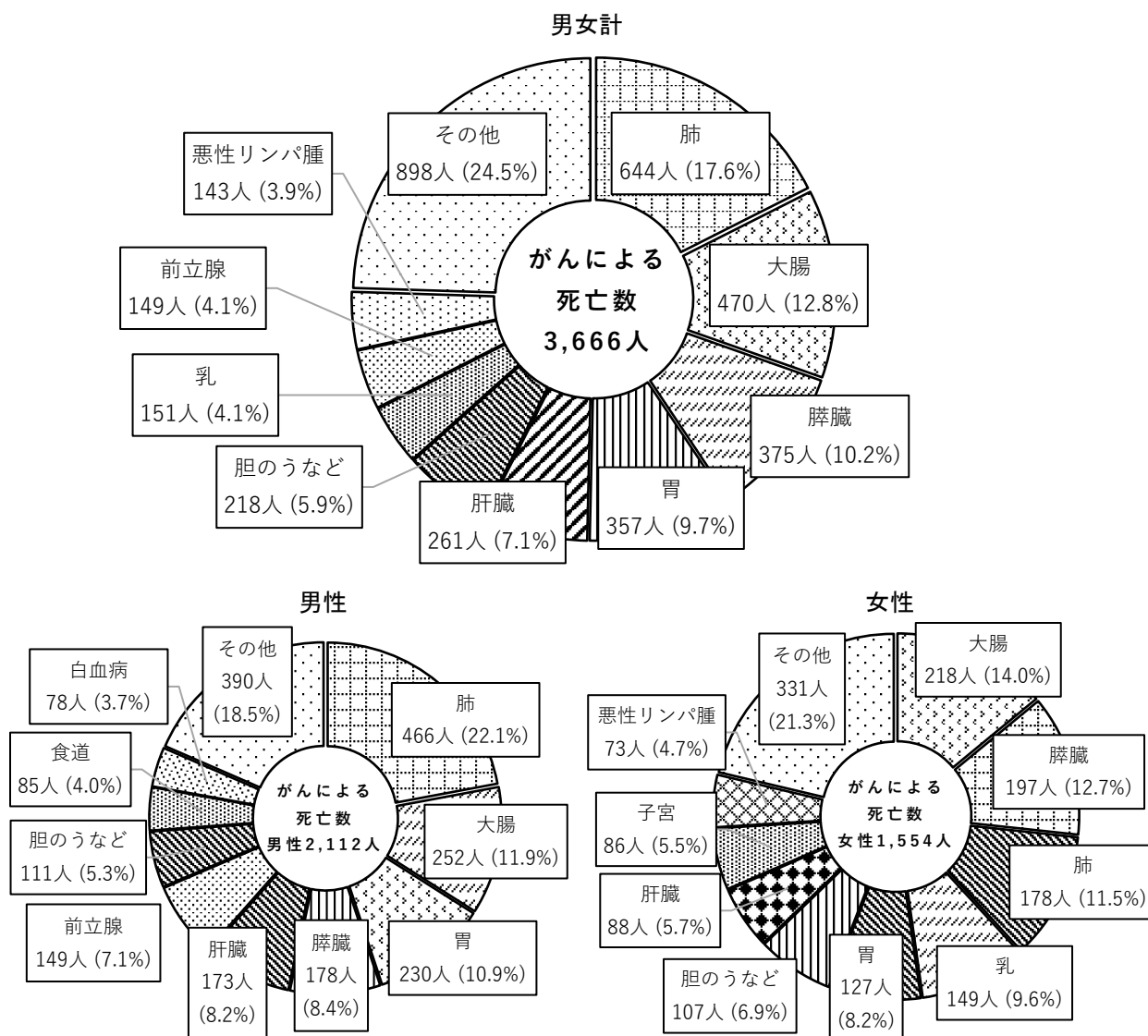
図2 死因別死亡数・割合 (令和 4 (2022) 年 宮崎県)



出典：厚生労働省「人口動態統計」

- 令和4(2022)年のがんの主な部位別死亡数(割合)を見ると、男性は肺(22.1%)、大腸(11.9%)、胃(10.9%)、膵臓(8.4%)、肝臓(8.2%)、女性は大腸(14.0%)、膵臓(12.7%)、肺(11.5%)、乳(9.6%)、胃(8.2%)の順となっています。

図3 がんの部位別死亡数・割合(令和4(2022)年 宮崎県)



出典：厚生労働省「人口動態統計」

※「大腸」は結腸と直腸の合計

「子宮」は子宮頸部、子宮体部、子宮その他の合計

- 75歳未満年齢調整死亡率の推移を全国と比較すると、ともに減少傾向にありますが、近年は概ね全国より高い状況にあります。

特に、肝がんや子宮がん、白血病を見ると、全国と比較して高い状況にあります。

なお、75歳未満年齢調整死亡率を指標として用いている理由は、年齢調整率を用いることで高齢化の影響を除去し、75歳以上の死亡を除くことで壮年期の死亡の減少を高い精度で評価するためです。

図4 75歳未満年齢調整死亡率の推移（全部位・男女計）（人口10万対）

全部位	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
宮崎	78.4	73.1	78.2	78.8	75.5	70.2	72.0	74.7	73.0	74.6
全国	80.1	79.0	78.0	76.1	73.6	71.6	70.0	69.6	67.4	67.4
全国順位	22	5	30	34	33	22	33	43	42	44

出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（人口動態統計）
 ※順位は率の低い順。（以下、図13まで同じ。）

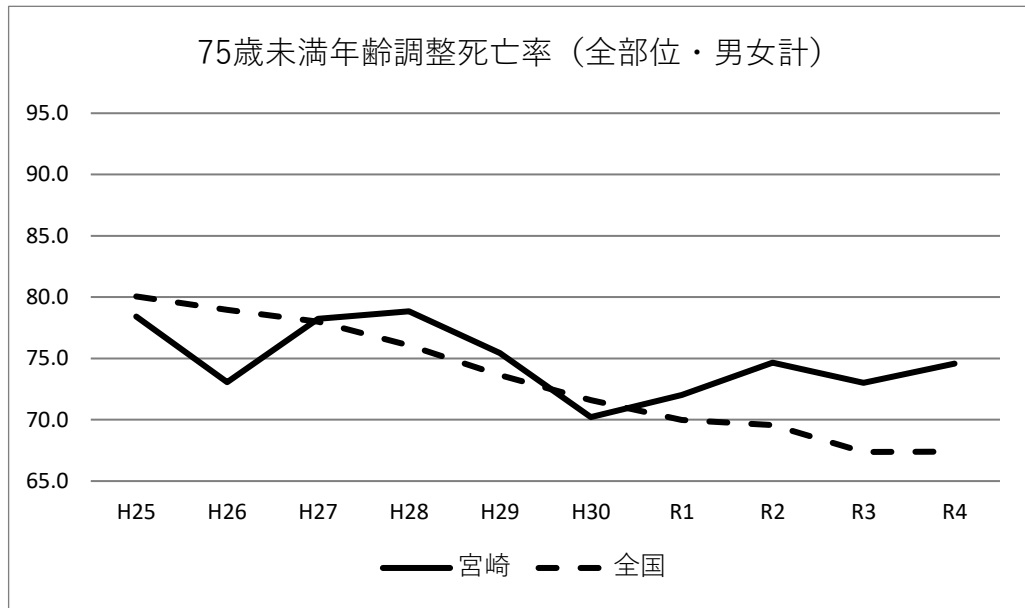


図5 75歳未満年齢調整死亡率の推移（胃・男女計）（人口10万対）

胃	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
宮崎	9.0	7.5	9.2	9.0	7.8	7.6	6.9	6.0	6.1	5.4
全国	10.1	9.6	9.1	8.5	8.2	7.7	7.2	7.0	6.6	6.2
全国順位	9	4	22	31	15	24	15	9	14	10

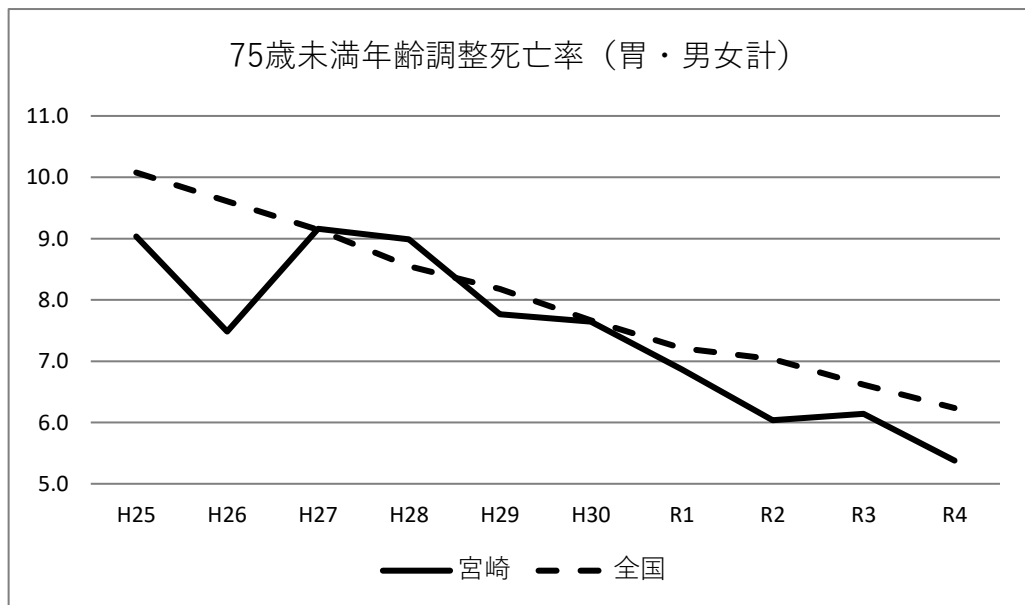
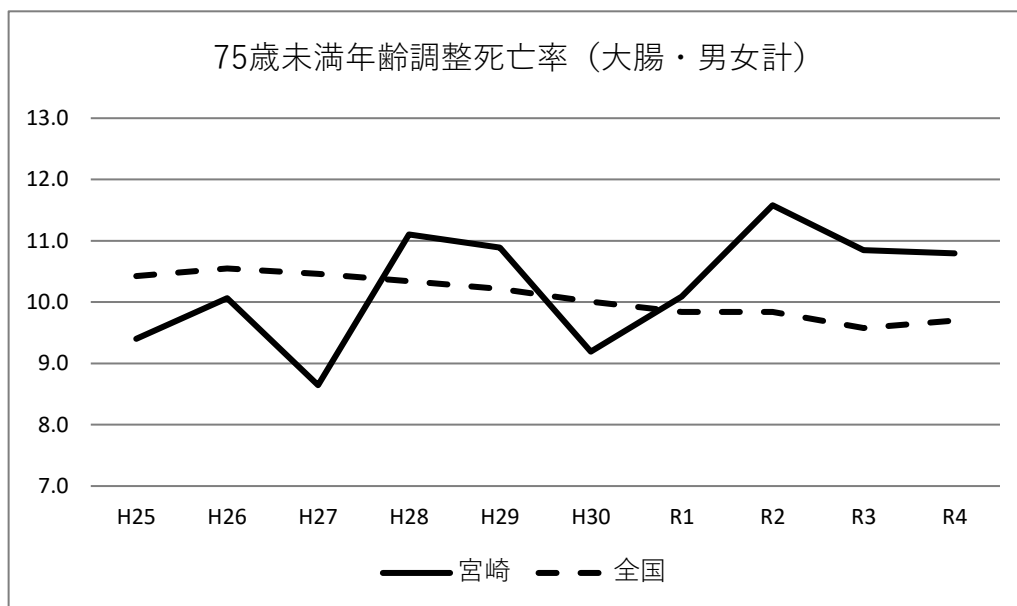


図6 75歳未満年齢調整死亡率の推移（大腸・男女計）（人口10万対）

大腸	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
宮崎	9.4	10.1	8.6	11.1	10.9	9.2	10.1	11.6	10.9	10.8
全国	10.4	10.5	10.5	10.3	10.2	10.0	9.8	9.8	9.6	9.7
全国順位	11	19	4	40	36	13	30	43	41	40



※結腸、直腸の合計

図7 75歳未満年齢調整死亡率の推移（肝・男女計）（人口10万対）

肝	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
宮崎	6.8	6.7	7.4	6.0	4.7	5.0	5.4	4.4	4.8	5.4
全国	6.0	5.6	5.4	5.1	4.6	4.2	4.0	3.9	3.7	3.5
全国順位	32	36	43	36	26	35	44	36	44	47

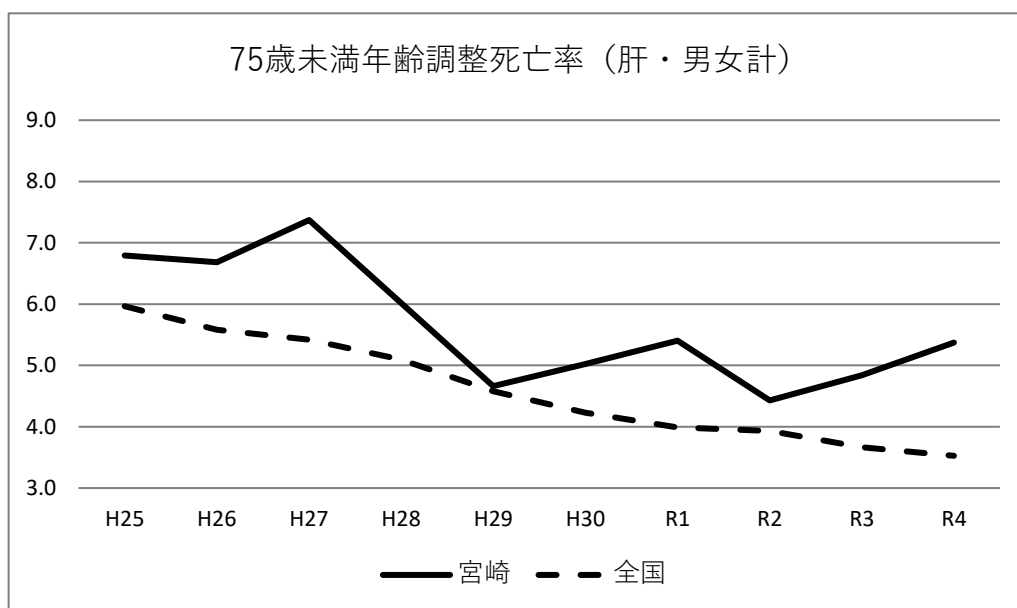


図8 75歳未満年齢調整死亡率の推移（膵臓・男女計）（人口10万対）

膵臓	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
宮崎	7.5	5.6	6.2	8.1	6.0	7.5	6.4	6.1	7.8	8.2
全国	7.0	7.0	6.7	6.9	6.9	7.0	7.0	7.1	7.0	7.0
全国順位	39	2	12	43	7	39	7	3	44	43

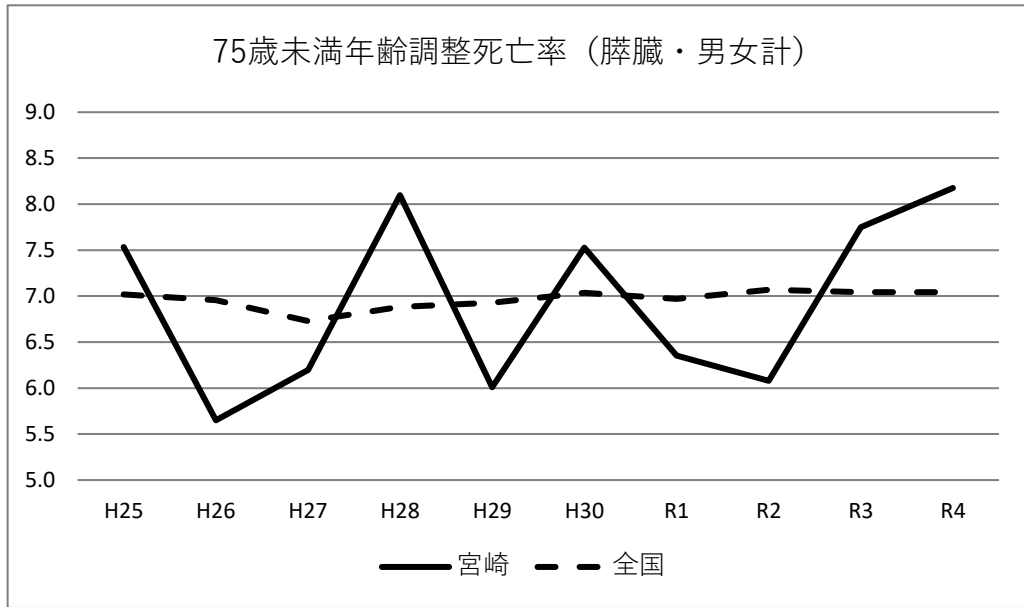


図9 75歳未満年齢調整死亡率の推移（肺・男女計）（人口10万対）

肺	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
宮崎	13.4	12.5	13.8	12.7	12.2	11.3	12.6	13.0	11.2	12.3
全国	14.7	14.5	14.5	13.8	13.1	12.8	12.5	12.5	11.9	11.9
全国順位	12	5	17	14	16	6	30	35	12	34

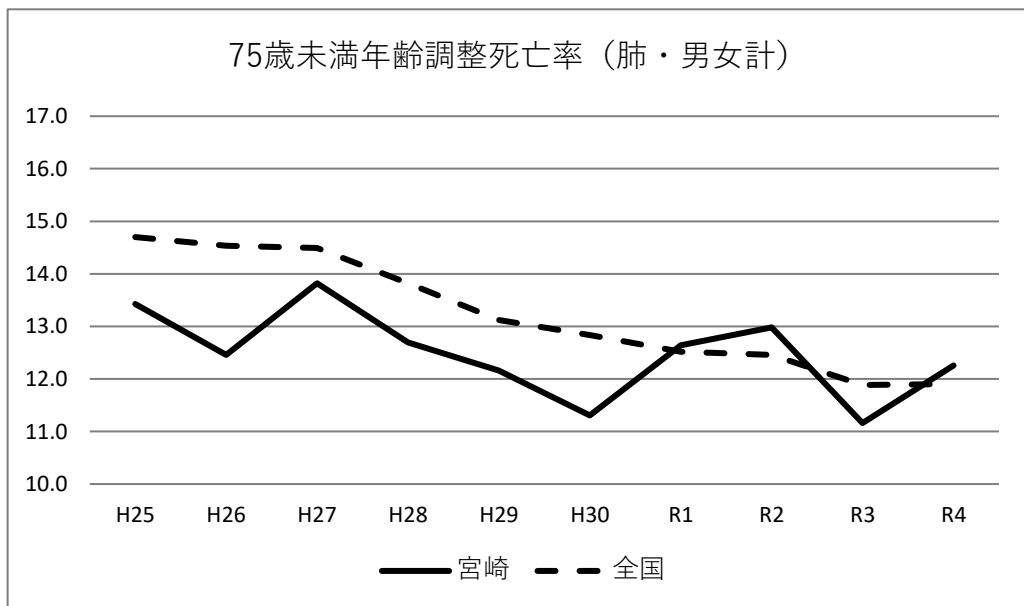


図 10 75歳未満年齢調整死亡率の推移（乳・女性）（人口10万対）

乳	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
宮崎	8.9	6.9	7.8	7.4	9.6	11.1	11.1	7.9	8.7	12.8
全国	10.7	10.5	10.7	10.7	10.7	10.7	10.6	10.2	9.9	10.4
全国順位	11	2	2	2	16	33	29	6	13	45

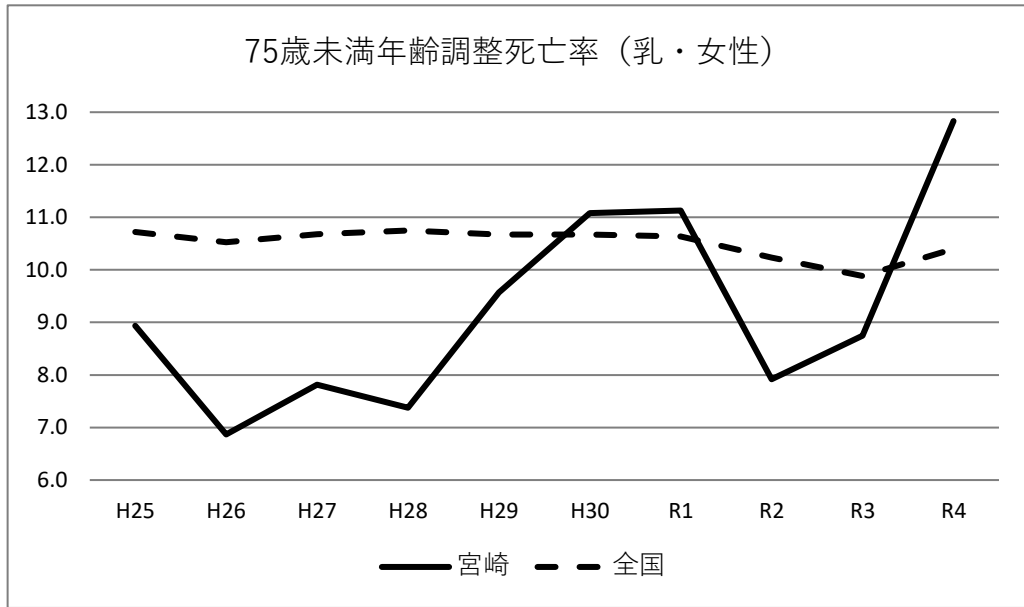
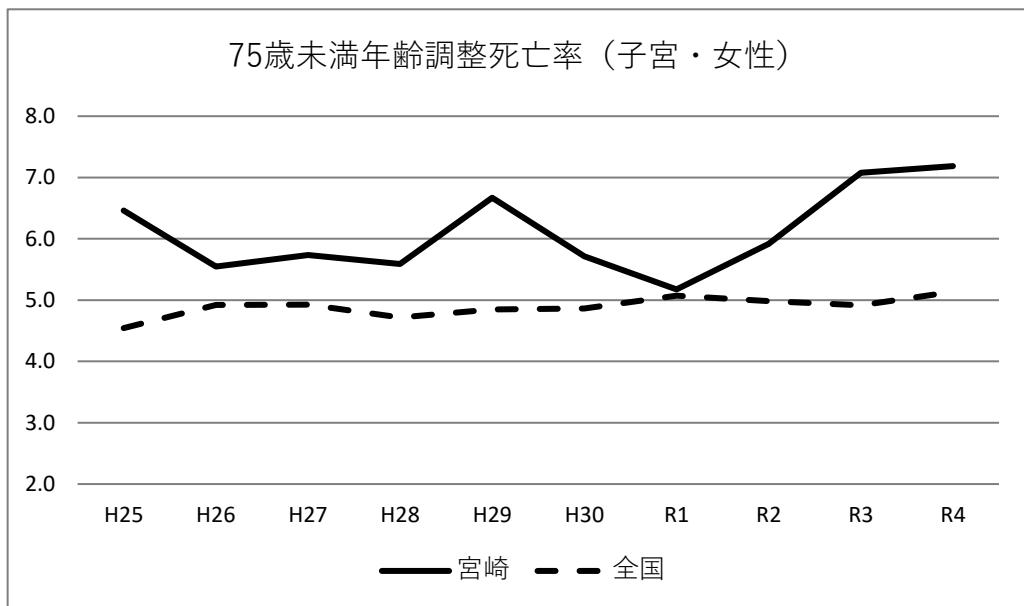


図 11 75歳未満年齢調整死亡率の推移（子宮・女性）（人口10万対）

子宮	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
宮崎	6.5	5.5	5.7	5.6	6.7	5.7	5.2	5.9	7.1	7.2
全国	4.5	4.9	4.9	4.7	4.8	4.9	5.1	5.0	4.9	5.1
全国順位	47	40	41	41	46	42	25	39	47	46



※子宮頸部、子宮体部、子宮その他の合計

図 12 75歳未満年齢調整死亡率の推移（前立腺・男性）（人口10万対）

前立腺	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
宮崎	2.5	1.7	2.9	3.2	2.7	1.7	2.4	1.9	2.4	1.4
全国	2.5	2.3	2.2	2.4	2.3	2.2	2.2	2.1	2.1	2.1
全国順位	31	10	45	46	41	10	36	15	41	4

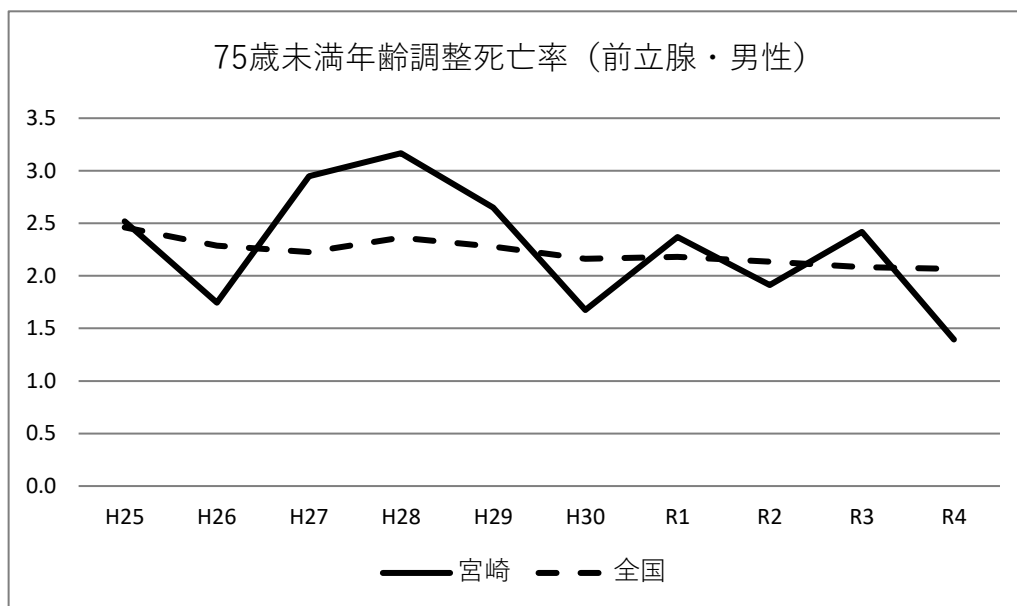
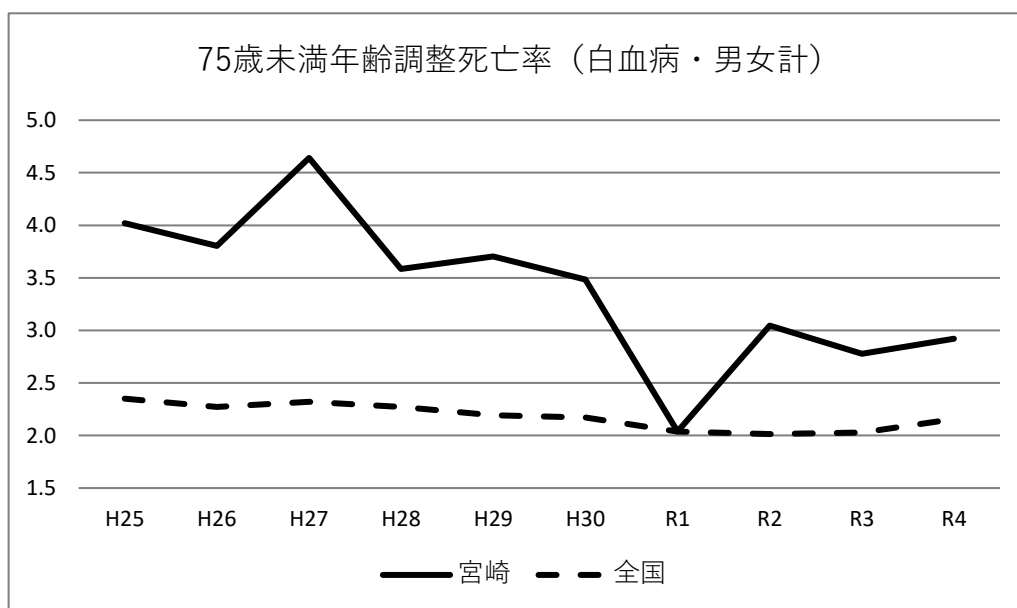


図 13 75歳未満年齢調整死亡率の推移（白血病・男女計）（人口10万対）

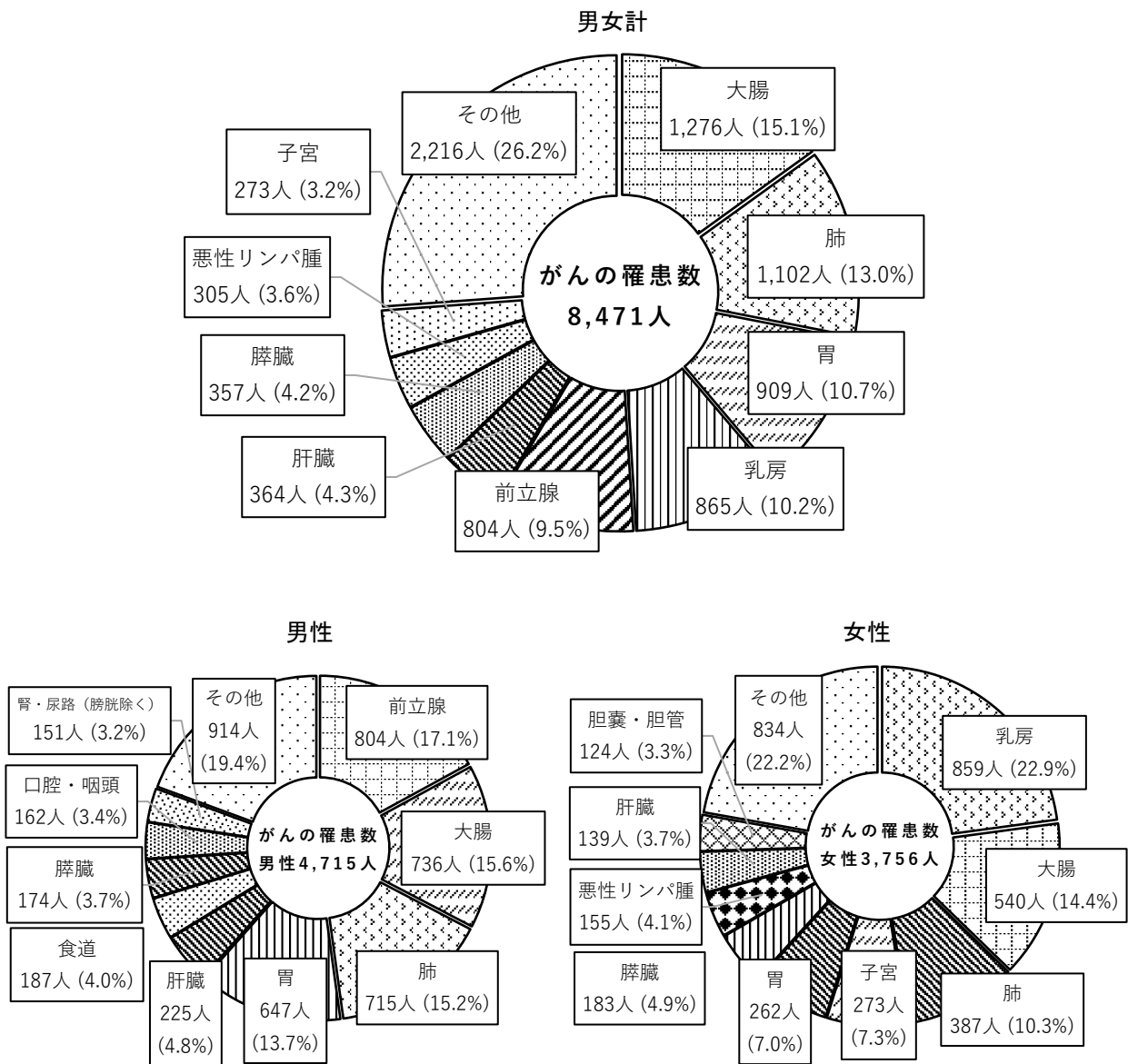
白血病	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
宮崎	4.0	3.8	4.6	3.6	3.7	3.5	2.0	3.0	2.8	2.9
全国	2.4	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.0	2.0	2.0	2.2
全国順位	45	46	46	44	45	44	24	43	44	42



2 罹患の状況

- 宮崎県では、平成 25 (2013) 年 1 月に地域がん登録を開始しました。
平成 28 (2016) 年には「がん登録等の推進に関する法律」が施行され、がん情報を全国規模で網羅的に収集する「全国がん登録」が開始されました。
- 令和元 (2019) 年に本県で新たにがんと診断されたのは 8,471 件 (男性 4,715 件、女性 3,756 件) でした。
- がん罹患数を部位別に見ると、男性では前立腺、大腸、肺、女性では乳房、大腸、肺の順に多くなっています。

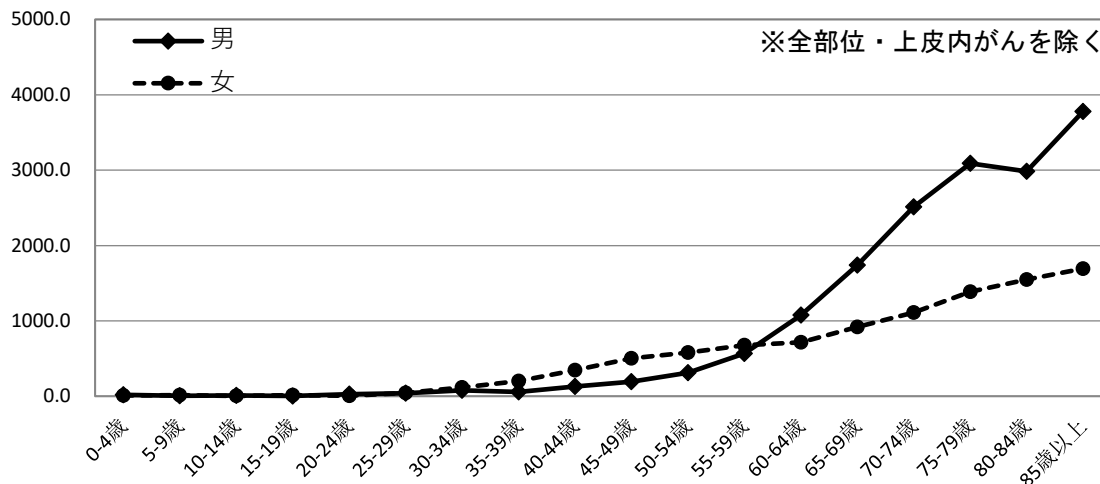
図 14 がんの部位別罹患数・割合 (上皮内がんを除く) (令和元(2019)年 宮崎県)



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)

- 全部位について性別年齢階級別にごん罹患率を見ると、25～59 歳までの年齢階級では男性より女性の方が罹患率が高く、60～64 歳以上の年齢階級では女性より男性の罹患率が 1.5 倍以上高い状況でした。

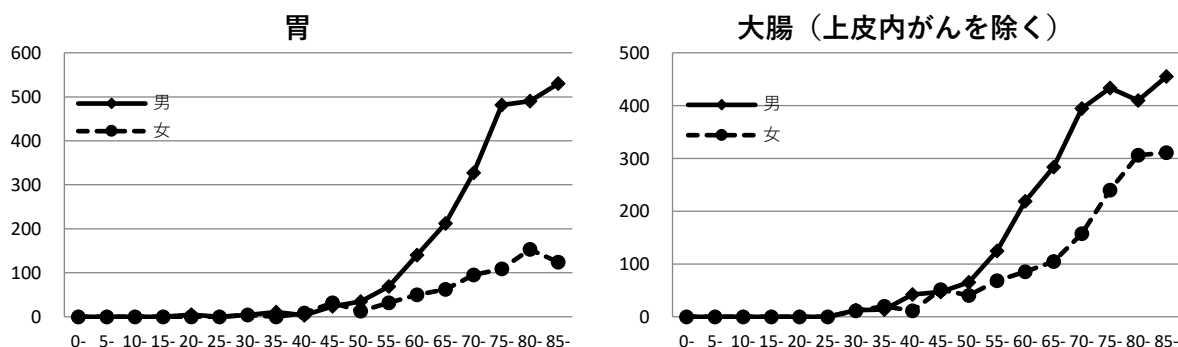
図 15 宮崎県における性別年齢階級別がん罹患率（令和元(2019)年 宮崎県）（人口 10 万対）

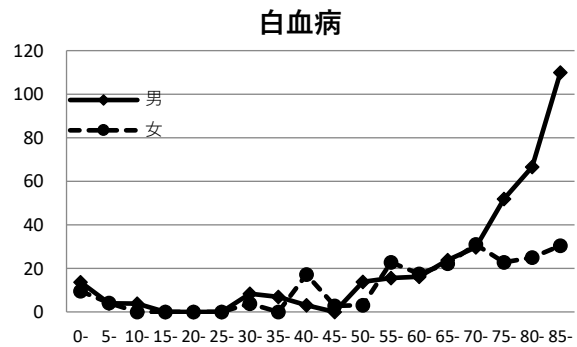
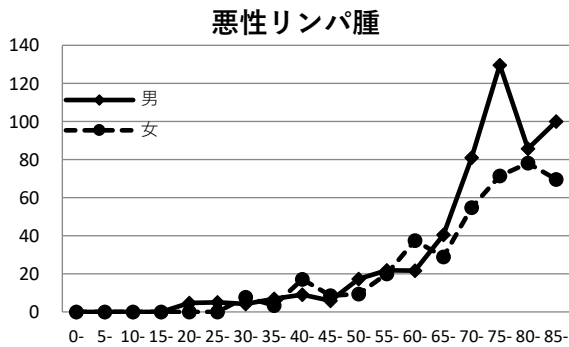
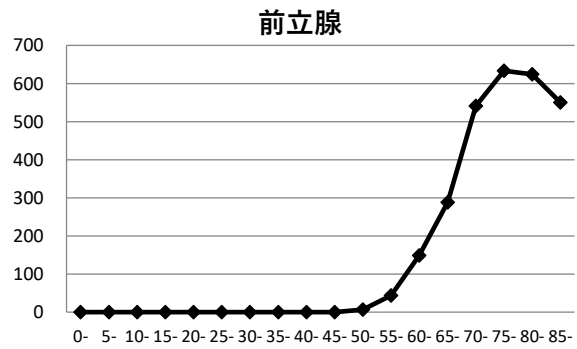
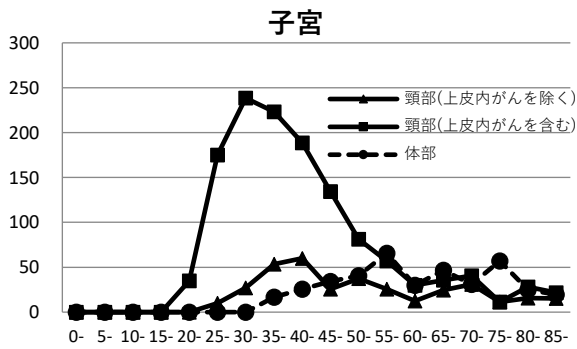
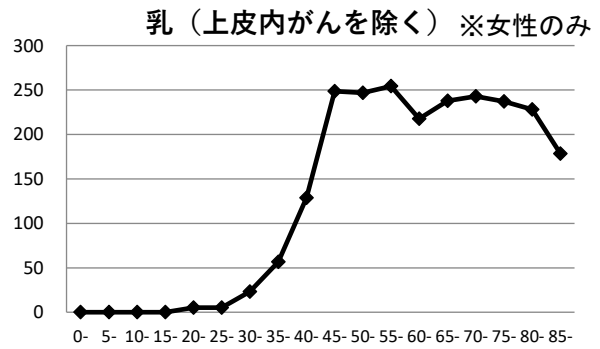
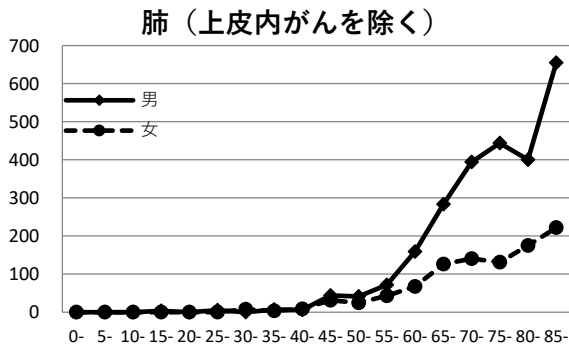
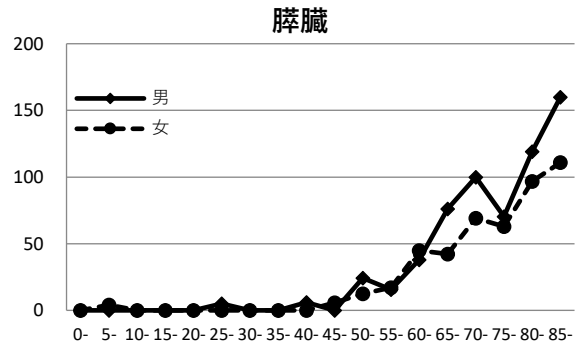
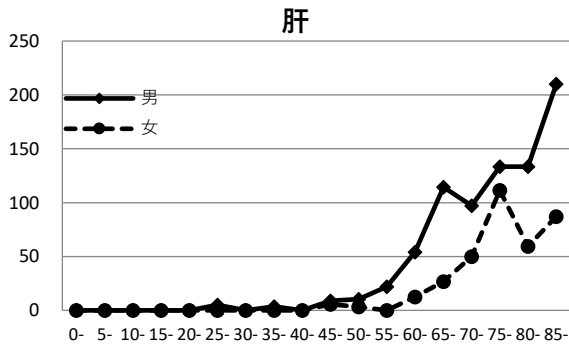


出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）

- 主な部位について年齢階級別にごん罹患率を見ると、多くの部位で 40 歳頃から罹患率が高くなっていますが、乳がん、子宮がんでは 20 歳代から罹患率が高くなっています。
- 白血病は、15 歳未満の子どもなど若年層でも一定の罹患が見られます。

図 16 部位別に見た年齢階級別がん罹患率（令和元(2019)年 宮崎県）（人口 10 万対）





出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）

図 17-1 部位別年齢調整罹患率（令和元(2019)年 宮崎県）（人口 10 万対）

男性（上皮内がんを除く）

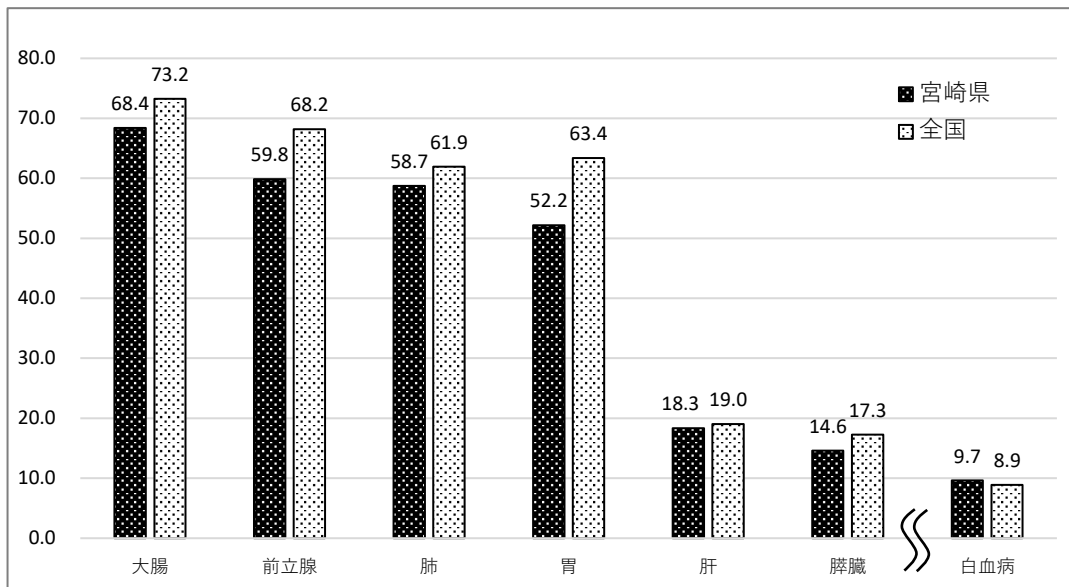
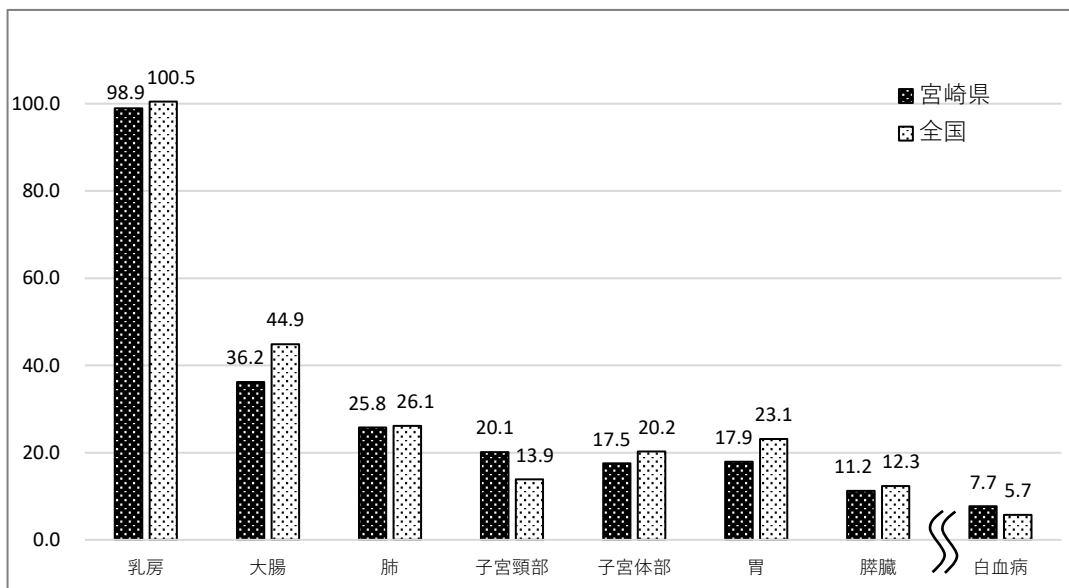


図 17-2 部位別年齢調整罹患率（令和元(2019)年 宮崎県）（人口 10 万対）

女性（上皮内がんを除く）



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）